



《熊本産業保健総合支援センターメールマガジン》

第234号(令和6年11月1日)



《コンテンツ》

◇産業保健研修会について

◇いろいろなお知らせ

1. 地域産業保健センターのご案内
2. 「自然災害又は大規模な事故等による災害被災者のための心と健康の相談ダイヤル」を設置
3. 「さんぽセンターWebひろば」

◇主な行政・関連機関等の動き

【厚生労働省】

1. 11月は「過労死等防止啓発月間」です
2. 労働安全衛生法関係の届出等の電子申請義務化について
3. ストレスチェック制度等のメンタルヘルス対策に関する検討会 第7回資料
4. 第7回労働安全衛生法に基づく一般健康診断の検査項目等に関する検討会議事録
5. 令和6年度 第4回化学物質管理に係る専門家検討会 議事録

【熊本労働局】

1. 令和6年度 治療と仕事の両立支援セミナーの開催
2. 熊本労働局第14次防自主点検の実施について
3. 雇用環境・均等関係の周知資料（10月分）のご案内

【熊本県難病相談・支援センター】

1. 行事案内（令和6年10月）

【東京都産業労働局】

1. 東京都「職場のポジティブメンタルヘルスシンポジウム」

【一般財団法人女性労働協会】

1. 令和6年度「母性管理等推進事業」（厚生労働省委託事業）における作成資料

【くまもと健康づくり応援し隊（令和6年度県国保ヘルスアップ支援事業）】

1. 小規模事業場向け無料セミナーのご案内

◇労災疾病等医学研究普及サイトのご案内

「石綿関連疾患診断技術研修（石綿小体計測講習会）」

◇コラム「高年齢自転車」

◇編集後記

◇ 産業保健研修会について

随時更新しておりますので、最新の情報は、ホームページをご確認ください。

令和6年度産業保健研修会（詳細・お申込み）
<https://kumamotos.johas.go.jp/useful.shtml#20180704004444>

産業保健スタッフ（産業医・保健師・看護師・衛生管理等）のみならず、労働者・事業主或いは、産業保健に関して興味をお持ちの多くの皆さまのご参加をお待ちしています。

オンラインでの研修も予定しておりますが、オンラインで参加が難しい方はご相談ください。

※研修会ご参加時の留意事項について
<https://kumamotos.johas.go.jp/documents/caution.pdf>

◆◆◆ ～11月・12月の研修予定～

～・～・～・～・～
〈〈オンライン研修〉〉
（※日本医師会認定の単位付与研修ではありません。）

日 時:11月6日(水)14:00～15:30
研修テーマ: デスクワークの方に知ってほしい簡単腰痛エクササイズ
講 師:山下亮

日 時:11月19日(火)14:00～15:30
研修テーマ: メンタルヘルス不全による休職者の職場復帰支援
～リワーク支援を活用した復職～
講 師:熊本障害者職業センター

日 時:11月20日(水)14:00～16:00
研修テーマ: 事業場における労働衛生活動
講 師:松山雄二

日 時:11月25日(月)14:00～15:30
研修テーマ: 認知症の理解と適切なサポートについて
講 師:熊本市高齢福祉課 認知症地域支援推進員

職場での認知症や若年性認知症は増加傾向にあり、特に若年性認知症の人々にとって、就業継続が難しい現状があります。認知症の兆候として、物忘れや判断力の低下、業務遂行能力の変化が挙げられます。

これに対し、企業では症状に応じた業務配分やサポート体制の整備が必要とされています。また、理解を深めるための職場研修や相談窓口の設置も進められており、適切な支援で長期的な雇用継続を目指す取り組みが重要となります。今回、熊本市から講師としてお招きし、認知症への理解と職場での適切なサポートについてお話いただきます。

ぜひ、ご参加ください。

日 時:11月27日(水)14:00~16:00
研修テーマ: 化学物質のリスクアセスメント
講 師: 岩男周二

日 時:12月3日(火)14:00~15:30
研修テーマ: 高齢者の口腔機能向上 口からはじめる長く
働くことができる健康づくり
講 師: 福本厚子

日 時:12月5日(木)14:00~16:00
研修テーマ: こころの健康問題により休業した労働者の職場復帰
支援対策
講 師: 後藤純一

日 時:12月16日(月)14:00~15:30
研修テーマ: 職場におけるパワーハラスメント対策について
講 師: 熊本労働局雇用環境・均等室

<<センターでの集合研修>>
(※日本医師会認定の単位付与研修ではありません。)

日 時:12月18日(水)14:00~16:00
1) 研修テーマ: 高齢労働者に対する労働衛生管理
講 師: 加藤貴彦
2) 研修テーマ: 高齢労働者に対する転倒防止エクササイズ
講 師: 山下亮

◆◆◆
◆◆◆ 12月は高齢労働者の対応に注目した研修会を開催します
◆◆◆

少子高齢化が進む現在は、高齢者も大きな戦力です。
高齢労働者が生き生きと職場で活躍できるよう、職場環境や
筋力アップなどをテーマに様々な研修会を開催いたします。

★12月3日 (火) 《オンライン研修》
テーマ) 高齢者の口腔機能向上 口からはじめる長く働くことが
できる健康づくり
14:00~15:30 講師: 福本 厚子

★12月18日(水) 《センター集合研修》
会場: 熊本市中央区花畑町9-24 住友生命熊本ビル1階
テーマ1) 高齢労働者に対する労働衛生管理
14:00~15:00 講師: 加藤 貴彦
テーマ2) 高齢労働者に対する転倒防止エクササイズ
15:00~16:00 講師: 山下 亮

お申し込みは以下のリンク先から
<https://www.kumamotos.johas.go.jp/useful.shtml#20180704004444>

.....

.....

<認定産業医対象研修>

※日本医師会認定産業医生涯研修対象の研修として申請しております。
※ホームページでは、研修名にハートの記号が付いている研修となります。

日 時:11月7日(木)14:00~16:00
会 場:熊本産保センター 会議室
研修テーマ: 交流分析を活用したメンタルヘルスケア
【産医単位:実地2】
講 師:森田裕子

日 時:11月12日(火)18:30~20:30
会 場:熊本産保センター 会議室
研修テーマ: 1) 衛生委員会を活性化させるために【産医単位:専門1】
2) 女性の雇用促進や働く女性が活躍できる就業環境の整備を図るために
【産医単位:専門1】
講 師:尾池千賀子

日 時:12月6日(金)14:00~16:00
会 場:熊本産保センター 会議室
研修テーマ: 分散型事業所における実際の産業医活動
【産医単位:専門2】
講 師:成田彩

日 時:12月11日(水)14:00~16:00
会 場:熊本産保センター 会議室
研修テーマ: 職場におけるハラスメントの現実
【産医単位:専門2】
講 師:吉村章志

日 時:12月12日(木)18:30~20:30
会 場:熊本産保センター 会議室
研修テーマ: 労働衛生工学2
【産医単位:専門2】
講 師:上田厚

日 時:12月13日(金)18:30~20:30
会 場:熊本産保センター 会議室
研修テーマ: メンタルヘルス不調者の職場復帰支援
【産医単位:実地2】
講 師:吉野俊美

日 時:12月20日(金)18:30~20:30
会 場:熊本産保センター 会議室
研修テーマ: 喫煙の健康影響と禁煙支援
【産医単位:専門2】
講 師:大森 久光

お申し込みは以下のアドレスから
<https://www.kumamotos.johas.go.jp/useful.shtml#20180704004444>

.....



いろいろなお知らせ

1. 地域産業保健センターのご案内

地域窓口（地域産業保健センター）は、労働者数50人未満の小規模事業場の事業者や労働者に対して、次の事業を原則として無料で提供しています。

※地域産業保健センターをご利用できない場合は、本社・支店等の産業医、お近くの医療機関、健診機関、当センターホームページに掲載している産業医の先生方にご相談し、ご協力が得られないかご確認ください。

- (1) 労働者の健康管理（メンタルヘルスを含む）に係る相談
- (2) 健康診断の結果についての医師からの意見聴取
- (3) ストレスチェックに係る高ストレス者や長時間労働者に対する面接指導
- (4) 個別訪問による産業保健指導の実施
- (5) その他 労働者の健康管理や産業保健に関するご相談を受け付けています。

<https://www.kumamotos.johas.go.jp/areamed.shtml>

- ・阿蘇地域産業保健センター
Tel 0967-34-1177 Fax 0967-34-1619
- ・有明地域産業保健センター
Tel 0968-72-3050 Fax 0968-82-8844
- ・天草地域産業保健センター
Tel 0969-25-1236 Fax 0969-24-4126
- ・菊池鹿本地域産業保健センター
Tel 0968-23-1210 Fax 0968-23-1211
- ・熊本地域産業保健センター
Tel 096-366-6788 Fax 096-366-6788
- ・人吉球磨地域産業保健センター
Tel 0966-22-3059 Fax 0966-22-3059
- ・八代水俣地域産業保健センター
Tel 0965-39-9531 Fax 0965-39-9532

2. 「自然災害又は大規模な事故等による災害被災者のための心と健康の相談ダイヤル」

令和6年能登半島地震に伴う災害により被災された方からの相談の受付を始めました

労働者健康安全機構では、自然災害又は大規模な事故等により被災された方々（事業者、労働者及びその家族等）に対するメンタルヘルス及び健康に関する相談に応じるため、相談ダイヤルを設置しています。

<https://kumamotos.johas.go.jp/contents/news/20230606114132.html>

3. 「さんぽセンターWebひろば」

皆藤愛子さんが、「さんぽセンター」の取組についてご案内しております。

<https://www.johas.go.jp/Portals/0/sanpocenter/webhiroba.html>



主な行政・関連機関等の動き

【厚生労働省】

1. 11月は「過労死等防止啓発月間」です

～過労死等防止対策推進シンポジウムや過重労働解消キャンペーンなどを実施～

厚生労働省では、「過労死等防止啓発月間」である11月に、過労死等をなくすためのシンポジウムやキャンペーンなどの取組を行います。

熊本では11月19日（火）13：30から「熊本テルサ たい樹」で「過労死等防止対策推進シンポジウム」を開催されます。

<https://kumamotos.johas.go.jp/contents/news/20241004084019.html>

2. 労働安全衛生法関係の届出等の電子申請義務化について

令和6年3月18日に公布され、令和7年1月1日から労働者死傷病報告等の労働安全衛生法関係の事業者からの届出について、原則として電子申請とすることが義務になりました。

<https://kumamotos.johas.go.jp/contents/news/20241007132759.html>

3. ストレスチェック制度等のメンタルヘルス対策に関する検討会 第7回資料

令和6年10月10日（木）10：00～12：00に開催された第7回ストレスチェック制度等のメンタルヘルス対策に関する検討会資料が厚生労働省ホームページに掲載されました。

<https://kumamotos.johas.go.jp/contents/news/20241017092051.html>

4. 第7回労働安全衛生法に基づく一般健康診断の検査項目等に関する検討会議事録

令和6年9月20日（金）10：00から開催された「第7回労働安全衛生法に基づく一般健康診断の検査項目等に関する検討会」の議事録が、厚生労働省のホームページに掲載されました。

議題：（1）労働者の健康確保に必要な健診項目について
（2）その他

<https://kumamotos.johas.go.jp/contents/news/20241018082912.html>

5. 令和6年度 第4回化学物質管理に係る専門家検討会 議事録

令和6年8月5日（月）14：00～16：33に開催された「令和6年度 第4回化学物質管理に係る専門家検討会」の議事録が、厚生労働省のホームページに掲載されました。

議事：（1）化学物質の危険有害性情報提供制度における成分名等の通知等について
（2）濃度基準値の検討
（3）濃度基準値設定対象物質ごとの測定方法について
（4）その他

<https://kumamotos.johas.go.jp/contents/news/20241018084103.html>

【熊本労働局】

1. 令和6年度 治療と仕事の両立支援セミナーの開催

熊本労働局では治療と仕事の両立支援をどのように進めればよいのか等について知っていただくための機会として、以下の日程で開催いたしますので、代表者又は御担当者の方に御参加いただき、今後の取組に生かしていただきますようお願いいたします。

- 1 日時 令和6年12月9日(月) 14:00~16:40 頃(個別相談会も含む)
- 2 場所 くまもと森都心プラザ A・B会議室
(所在地:熊本市西区春日1-14-1)
- 3 内容 講演:「人手不足の下での両立支援を考える」
独立行政法人 労働者健康安全機構 中国労災病院
治療就労両立支援センター 所長 豊田 章宏

<https://kumamotos.johas.go.jp/contents/news/20241024151504.html>

2. 熊本労働局第14次防自主点検の実施について

熊本労働局において策定しました令和5年度からの5か年計画である熊本労働局第14次労働災害防止推進計画におけるアウトプット指標の達成状況を把握するため、熊本県内の事業場に対し、取組状況確認のため自主点検をWEBにより実施することと致しました。

本自主点検は、各事業場へお送りしました別添のはがきに記載されている二次元コード又は熊本労働局ホームページに掲載している「熊本労働局第14次防自主点検」にアクセスしていただき令和6年11月29日(金)までにご回答いただくようお願いしております。

つきましては、本自主点検の主旨にご理解をいただくとともに、自主点検の実施にご協力いただきますようお願いいたします。

<https://kumamotos.johas.go.jp/contents/news/20241029155046.html>

3. 雇用環境・均等関係の周知資料(10月分)のご案内

10月の雇用環境・均等関係等労働行政に係る資料が、熊本労働局のホームページに掲載されました。

- ・中小企業退職金共済制度のご案内(厚生労働省ホームページ)
- ・建設業の労働環境改善に向けたワークショップのご案内
- ・フリーランスの取引に関する新しい法律が11月にスタート!
- ・毎年11月は「過労死等防止啓発月間」です
- ・過労死等防止対策推進シンポジウムのご案内
- ・11月「過労死等防止啓発月間」に「過重労働解消キャンペーン」を実施します!

<https://kumamotos.johas.go.jp/contents/news/20241029162714.html>

【熊本県難病相談・支援センター】

1. 行事案内(令和6年10月)

- ・医療講演会「神経難病の新しい治療薬について」
日時:R6年11月9日(土)13:30~15:00
参加対象:患者・家族・支援者
参加費:無料・要申込
- ・交流会「脊髄小脳変性症 患者家族の交流会」
日時:R6年11月21日(木)10:30~12:00

参加対象：患者・家族・支援者
参加費：無料・要申込

- ・研修会「難病法と障害者総合支援法について」
日時：R6年12月7日（土）13:30～15:30
参加対象：患者・家族・支援者
- ・難病ピアサポーター研修会「こころのセルフケアについて」
★8/29開催予定で台風により延期をしていたもの
日時：R6年12月23日（月）13:30～15:00
参加対象：患者・家族・支援者（先着20名）

<https://kumamotos.johas.go.jp/contents/news/20241007140404.html>

【東京都産業労働局】

1. 東京都「職場のポジティブメンタルヘルスシンポジウム」

東京都では、職場でのメンタルヘルス対策の取組を促進することを目的として、9月1日から11月30日まで「職場のメンタルヘルス対策推進キャンペーン」を実施しています。

期間中は、様々な機関や団体とにおいて、キャンペーン協力事業として、支援セミナー等を多数実施されているところですが、同キャンペーンのメインイベントとして、「職場のポジティブメンタルヘルスシンポジウム～従業員に元気を！職場に活力を！メンタルヘルス充実を通じた人材確保～」オンライン形式にて開催されます。

※シンポジウムのライブ配信は終了していますが、オンデマンド配信は申込期限が令和6年11月29日（金）16:00までとなります。

<https://kumamotos.johas.go.jp/contents/news/20241008131709.html>

【一般財団法人女性労働協会】

1. 令和6年度「母性管理等推進事業」（厚生労働省委託事業）における作成資料

一般財団法人女性労働強化では、令和6年度厚生労働省委託「母性健康管理等推進事業」において、母性健康管理をはじめ、女性労働者の健康管理全般について、専用サイト「働く女性の心とからだの応援サイト」運営および周知啓発資料の作成等により事業主や女性労働者等への情報提供を行われております。

この度、職場における母性健康管理に関する法制度等の周知・広報を目的とした資料及び専用サイトに関する広報用チラシを作成されました。

<https://kumamotos.johas.go.jp/contents/news/20241015095830.html>

【くまもと健康づくり応援し隊（令和6年度県国保ヘルスアップ支援事業）】

1. 小規模事業場向け無料セミナーのご案内

小規模事業場で働く方々を対象に、保健師・管理栄養士などの専門職が、熊本県内各地へ出向き、無料で出張セミナーを行います。

労働者の健康を守るために、さんぽセンター・地さんぽの支援と併せて、ぜひご活用ください。

ご要望に応じ、さまざまなテーマに応じた健康セミナーを実施されます。

<https://kumamotos.johas.go.jp/contents/news/20241021092901.html>



労災疾病等医学研究普及サイトのご案内
「石綿関連疾患診断技術研修（石綿小体計測講習会）」

当機構では呼吸器系の疾患を取り扱う医師等に対して、医学的な判断が困難な石綿関連疾患の診断技術の向上および労災補償制度の周知を図るため、石綿関連疾患の診断方法、石綿ばく露の所見に関する読影方法、労災補償制度の取扱い等についての研修を実施してきました。

その中で、石綿小体計測に関わる人材の育成を主な目的として、臨床検査技師を対象に石綿小体計測講習会を実施しております。石綿による肺がんか否かの労災認定基準の一つとして、肺内の石綿小体の本数がありますが、計測できる施設や人材は限られているのが現状です。

本講習会では、検体の作成方法から石綿小体の測定方法まで、実際に顕微鏡を用いながら学ぶことができる上、少人数体制のため、新規参加者の方でも安心して学べる内容となっています。

今年度は令和6年12月7日（土）に開催いたしますので、下記リンクから詳細をご覧ください。

→ <https://www.research.johas.go.jp/asbestokenshu/>



コラム「高年齢自転車」

ここ2・3ヶ月程前より、長年利用している自転車で走行中に違和感を抱くようになった。

どうもギヤ変則の切替操作を行う際スムーズに切替が出来ない状況が続いたため、サイクルショップに点検修理を兼ねて行ってみた。するとチェーン、ブレーキワイヤー等、他にも摩耗劣化を生じているとのことであったため、修理の相談をしたところ、価格的には新車の同形型とほぼ変わらないくらいの値段になり、新車の方を勧められた。

一瞬購入も考えたが、以前、転勤前に自転車が盗難に遭いその時に購入した自転車を物置小屋に置いたままにしているのを思い出した。ここ数年あまり手入れしていなかったもう1台も、いっそのことまとめて補修して乗り潰そうと思い、結局修理依頼を決意した。

電動アシスト自転車購入も考えましたが、通勤通学用アナログサイクルに比べると3～4倍と高価な値段とお手頃価格とは生かす、バッテリー等車両重量もヘビーなため、また盗難等も考えたら諦めてこのまま使用していった方が、コスト面でも抑えられるし、予備として修理した方が「いざ」という時の備えにもなり、安心である事で購入を思い留めた。

修理後これからいつまで廃車せずに乗り続けられるかわからないが、環境にやさしい乗り物として、まだまだ、治療しながら長年大事に扱っていかうと思う今日この頃である。

熊本産業保健総合支援センター 職員



編集後記

11月になり、だいぶ季節も秋らしさを感じるようになってきました。さて、11月は「ある月間」となっていますが、ご存知でしょうか？

厚生労働省による「過労死等防止啓発月間」、「テレワーク月間」、「人材開発促進月間」、「ねんきん月間」、「生活衛生同業組合活動推進月間」、「標準営業約款普及登録促進月間」など、各キャンペーン等が展開されています。

その他にも、国が定めている月間として、「下請取引適正化推進月間」、「労働保険未手続事業一掃強化期間」、

